

【開催報告（国際研究連携、インドネシア）】

## 第 13 回日本・インドネシア共同ワークショップを開催しました

国土技術政策総合研究所（国総研）とインドネシア公共事業省道路研究所（IRE）は、道路及び交通分野等における研究連携に関する覚書（平成 21 年 11 月締結、平成 26 年 2 月更新）を締結しております。これに基づき、平成 26(2014)年 10 月 7 日～8 日にジャカルタにおいて第 13 回共同ワークショップを開催しました。

（開催内容）

今回の共同ワークショップでは、以下の活動を実施しました。

- ①トンネルに関する国際セミナー
- ②トンネルに関する発表・討議

日本側からは国総研、（独）土木研究所及び土木学会の研究者や技術者が参加し、インドネシア側からは IRE の Herry Vaza 所長をはじめとした多数の研究者や技術者が参加しました。

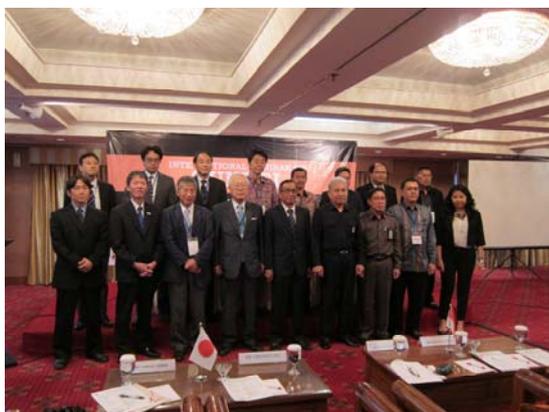


第 13 回日本・インドネシア共同ワークショップの様子

①トンネルに関する国際セミナー

International Seminar on Tunnel - Challenge and Opportunity for Urban and Mountain Tunneling

本セミナーでは、日本側から筑波大学石田教授より日本の公共工事政策が紹介され、また、総合政策局海外プロジェクト推進課七條課長より、インドネシアと日本の永続的パートナー構築に向けた取り組みが紹介されました。そして、土木研究所よりトンネル技術全般の解説と日本における最新の取り組み、および山岳トンネルの不良地山対策が解説されました。さらに、日本の材料メーカーから吹付けコンクリートの最新技術の紹介、ジャカルタ MRT プロジェクトから、ジャカルタメトロ計画についての講演が行われました。インドネシア側からは、インドネシアにおけるトンネル建設計画の動向についての紹介が行われた後、Cisumdawu トンネルプロジェクト、Balingka トンネルプロジェクトについての進捗状況が紹介されました。セミナーには、現地の技術者や学生をはじめ、多くの土木技術関係者が集まり、熱心に講演に耳を傾け、また、活発な討議が行われました。



登壇者一覧



セミナー会場の様子



筑波大学 石田教授



小野 元土木学会長

## ②トンネルに関する発表・討議

日本とインドネシアで共同執筆を進めている補助工法ガイドラインの進捗状況の確認および内容に関する議論を行い、内容の精査を行うとともに、執筆完了後にこれに関するセミナーをインドネシア国内で開催する方向で調整を図ることが確認されました。また、平成 25 (2013) 年度に引続き、土木研究所による IRE からの研究員受け入れについて検討を進めることが確認されました。今後は研究連携ロードマップにしたがい、トンネル付属施設およびトンネル支保構造関連のガイドライン共同執筆に関して議論を開始することが確認されました。



WS 参加者一覧



討議の様子

## (参考) 活動経緯

国総研と IRE は、平成 21(2009)年 11 月 (平成 26 年 2 月に更新) に交わした研究連携に関する覚書に基づき、これまでに以下の通り共同ワークショップを開催しています。

開催年月	概要
平成 21 年 6 月 (2009)	連携意向/研究ニーズ調査会合 (ジャカルタ、バンドン)
平成 21 年 11 月 (2009)	<u>公共事業省道路・橋梁研究所 (RDCRB) 【現：道路研究所 (IRE)】との研究協力に関する覚書の締結</u>
平成 22 年 3 月 (2010)	第 1 回 WS 開催 (バンドン) 副大臣ほか約 200 名参加、研究連携分野の特定
平成 22 年 6 月 (2010)	RDCRB 所長他来日 (つくば) (10 月開催の国際シンポジウムの事前調整会議)
平成 22 年 10 月 (2010)	第 1 回国際シンポジウム (第 2 回 WS) 開催 気候変動・道路交通環境に関する研究連携に関するアジア太平洋シンポジウム共催 (バリ、7 各国参加) 研究プロジェクトの特定
平成 23 年 1 月 (2011)	第 3 回 WS 開催 (ジャカルタ) 「研究ロードマップ合意 I」



平成 23 年 6 月 (2011)	第 4 回 WS 開催 (スラウエン) 「研究ロードマップ合意Ⅱ」
平成 23 年 9 月 (2011)	Study Tour in Japan 開催 (つくば他) 実験施設の現代化調査
平成 23 年 10 月 (2011)	第 2 回国際シンポジウム (第 5 回 WS) 開催 (マタラム) 進捗発表/共有等
平成 24 年 3 月 (2012)	第 6 回 WS 開催 (バンドン) 「研究ロードマップ合意Ⅲ (改定含む)」
平成 24 年 6 月 (2012)	第 3 回国際シンポジウム開催 (第 7 回 WS) 開催 (バタム) 「研究ロードマップ合意Ⅳ (改定含む)」技術紹介・現地適応性検討等
平成 24 年 6 月 (2012)	3 カ国中間報告ワークショップ開催 (つくば他) 各研究ロードマップに基づくこれまでの研究連携活動について、研究実務者が共同で活動状況及び成果について中間報告を開催
平成 25 年 1 月 (2013)	第 8 回 WS 開催 (ジャカルタ) 道路環境、交通計測、交通安全、舗装、トンネル分野の研究協力に関する意見交換及び現地調査等
平成 25 年 8 月 (2013)	第 9 回 WS 開催 (パダララン-バンドン) 道路交通、交通安全、舗装、トンネル分野の研究協力に関する意見交換及び現地調査等
平成 25 年 10 月 (2013)	第 10 回 WS 開催 (東京) 道の駅に関するスタディツアー及び舗装、トンネル分野の研究協力に関する意見交換及び現地調査等
平成 26 年 2 月 (2014)	第 11 回 WS 開催 (ラブアンバジョー他) ヘルマント副大臣への表敬訪問及び道の駅、道路環境、交通計測、トンネル分野の研究協力に関する意見交換及び現地調査等
	<u>研究協力に関する覚書の更新</u>
平成 26 年 3 月 (2014)	第 12 回 WS 開催 (つくば) ヘルマント公共事業省副大臣の招へい及び道の駅、舗装分野の研究協力に関する意見交換及び実験施設の紹介等

以上